CASBEE-新築

建築物総合環境性能評価システム
CASBEE-新築（簡易版）

CASBEE-NCb_2004v1.4

作成日	2006年11月10日	作成者	緑ア	確認日	2006年11月13日	確認者	緑野

①建物概要

注1

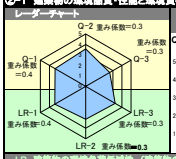
建物名称	（仮称）アウルコート北山大宮南林町		
建物用途	集合住宅		
建設地・気候区分	京都市北区大宮南林町１番地		地域区分Ⅳ
地域・地区	第一種中高層住居専用地域		
竣工年	2007年7月　予定	階数	地上5F
敷地面積	780 ㎡	構造	鉄筋コンクリート造
建築面積	473 ㎡	平均居住人員	4 人
延床面積	2,204 ㎡	年間使用時間	8,760 時間/年

②建築物の総合的な環境性能評価結果

注1, 2

②-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性（評価分野毎）

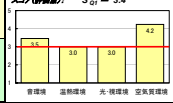
レーダーチャート



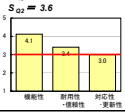
Q 建築物の環境品質・性能 （建築物の居住環境のアメニティを向上させる性能評価）

スコア(評価点): S_Q = 3.2　※SQ = 0.4 * SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3

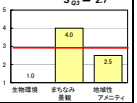
Q-1　スコア(評価点): S_{Q1} = 3.4



Q-2　S_{Q2} = 3.6



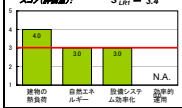
Q-3　S_{Q3} = 2.7



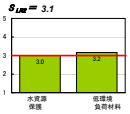
LR 建築物の環境負荷低減性 （建築物の環境負荷を低減させる性能評価）

スコア(評価点): S_{LR} = 3.3　※SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3

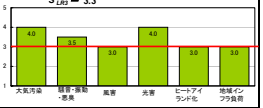
LR-1　スコア(評価点): S_{LR1} = 3.4



LR-2　S_{LR2} = 3.1

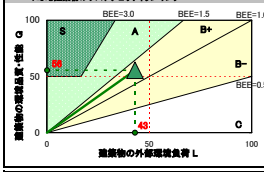


LR-3　S_{LR3} = 3.3



②-2 建築物の環境性能効率（BEE：Building Environmental Efficiency）

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{56}{43} = 1.3$$

Q = 25 ＊ (S_Q - 1)　*S_Q: Score of Q category
SQ = 0.4* SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3

L = 25 ＊ (5 - S_{LR})　*S_{LR}: Score of LR category
SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3

③建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

③-1 建築物の代表的な環境負荷に関する主要な評価指標

＜実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入＞

	年間延床面積あたり指標		人・時間あたり指標		年間延床面積あたり削減量		削減率 %0 10 20 30 40 50%0
運用エネルギー消費量	MJ/年㎡		MJ/人時		MJ/年㎡		
運用CO_2排出量	kg-CO_2/年㎡		kg-CO_2/人時		kg-CO_2/年㎡		
水消費量	m^3/年㎡		m^3/人時		m^3/年㎡		
LCCO_2排出量	kg-CO_2/年㎡		kg-CO_2/人時		kg-CO_2/年㎡		
LC廃棄物量	t/年㎡		t/人時		t/年㎡		
LC資源消費量	t/年㎡		t/人時		t/年㎡		

③-2 デザインプロセスの評価

配慮項目

実施設計

- 省資源者による設計

施工段階

- 建設管理計画

備考

注1：評価結果の表示は①～②まで
注2：敷地選定に関わる評価は対象外。当該敷地に建てられる標準的な建築物の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。
注3：③の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。